



第7回世界のウチナンチュ大会 図画コンクール

誇りと絆 絵筆に込め

第7回世界のウチナンチュ大会まであと半年。今回の「海を越えつなぐ」は、第7回世界のウチナンチュ大会実行委員会が大会のイベントとして実施した図画コンクールの入賞作品を紹介し、同コンクールは昨年7月から12月にかけて国内外の県入会の子もたちや県内小中高生を対象に募集し、50作品が寄せられました。大会への期待とウチナンチュとしての誇りにあふれた作品をご覧ください。(受賞者の学年・年齢は応募当時となっています)



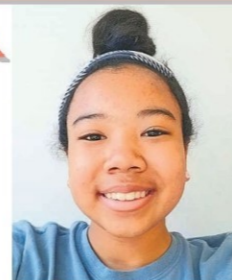
最優秀賞

Kira Beckford
(ワシントンD.C. 沖繩会・11歳)

OKINAWA OF THE WORLD (世界の沖繩)

いろいろな国のボーダーをこえて、私たちのウチナンチュDNAがいろいろな場所につながっていることをあらわしたのです。

最優秀賞を受賞したと聞いて、びっくりしました。とてもうれしかったです。この絵は、私みたいなウチナンチュミックスの人を表現しています。いろいろな国の人が沖繩の衣装を着ている様子を描きました。前回のウチナンチュ大会に参加したのは2歳だったので、よく覚えていません。今年の大会もウチナンチュとウチナンチュミックスの人がたくさんいるといいなと思っています。コロナで2年ほど沖繩に行けていないので、早く沖繩に行きたいです。みんなに会うのが楽しみです!



優秀賞



SIEMPRE UNIDOS
SIGAMOS SEMBRANDO
LA SEMILLA DE LA
FRATERNIDAD
(いつまでも団結して友愛の種をまき続けましょう)

Pablo Kenzo Teruya Gusukuma
(ペルー沖繩県人会・8歳)

Alegría, entusiasmo, optimismo, amor y paz. (和訳) 喜び、熱意、楽観主義、愛と平和



FESTIVAL
OKINAWENSE
(沖繩の祭り)

Me sentí muy feliz y emocionada por el concurso. (和訳) 図画コンクールに幸せを感じて、感動しました。

Aiza Shiroma Macher
(ペルー沖繩県人会・9歳)



うちなー
ジンベエツアー

大きなジンベエザメをバスに見立て、他国のウチナンチュも共に沖繩を巡る楽しいジンベエツアーで、全ウチナンチュが見て楽しい絵を描きました。

平良 ころ(真和志高2年)



うちなーんちゅ
-Spread to Mirai-

ウチナンチュが世界で家庭を持ち世界に広がると同時に「沖繩に帰って集まろう」と腕を前に出す。そして各国の文化と融合しようという気持ちを込めて描きました。

奥濱 むく(首里中3年)



コロナに負けるな
ガンバレ世界

自由に絵をえがいてカラフルにかくのをがんばりました。

田中 和花(伊平屋小3年)



沖繩楽しい

沖繩にこれない人も、絵をみてたのしくなしてほしい。

上地 美桜(伊平屋小4年)



いろいろなおきなわ

私のイマジネーションキャラクター達が沖繩で遊んだり、楽しく過ごしているのを思い浮かべてかきました。

ほしかど まや
(ワシントンD.C. 沖繩会・9歳)



踊りと
ウチナンチュ

世界中から集まったウチナンチュが会ったことを喜び、楽しそうに沖繩の伝統文化のカチャーシーやエイサー、琉球舞踊を踊っている様子を描きました。

平井 華織(真和志高2年)



みんなでカチャーシー
登川 結花(美栄工科高2年)

グランドフィナーレで性別や人種、国などに関係なく皆でたのしくカチャーシーをするウチナンチュ達を描きました。



平和なフワフワ沖繩

いつまでも(いまから)平和な沖繩でいてほしい、という思いでこの絵を描いたり、色をぬりました。

武井 琉華(伊平屋小4年)



ときどきワクワク
世界のパーティー

私は、世界みんなが、お友だちになって世界じゅうみんなにこにこ笑うような気持ちで描いた。

桃原 希生(伊平屋小4年)



世界に羽ばたく
沖繩の文化と心

沖繩のよさをつめこみました。

伊是名 虹音(上山中1年)



EL ORGULLO DE SER
UCHINANCHU
(ウチナンチュであることを誇りに思う)

Emoción y Orgullo de pertenecer a este evento Uchinanchu (和訳) ウチナンチュ主催のコンクールの参加に感動と誇り

Mariana Harumi Toma Suárez
(ペルー沖繩県人会・13歳)



宝
上原 舞桜(宜野座高2年)

見てすぐに沖繩と見える絵にしたかったので、沖繩の伝統文化をたくさん描きました。また、鮮やかな色にしたかったので、いろいろな色を入れました。伝統や海の生き物達は沖繩の宝です。守りたいという思いを込めて「宝」という題名にしました。

(第1週掲載)